

燃えた!笑った!1学期クラスマッチ

7月11日(金)にクラスマッチを実施し、今期はバスケットボールを行いました。前日の台風の影響が心配されましたが、まさに台風一過となり、気温、湿度、生徒のやる気でもとも熱いクラスマッチとなりました。また最後には、予定されていなかった1・2年生対3年生で試合を行うなどとも積極的に、生徒の新たな一面を見ることができました。行事を通してクラスの仲間だけでなく、各職員との親睦を深めることもできました。この行事から新生徒会執行部での業務ということもあり、企画・準備・運営を意欲的に取り組んでくれました。

優勝：第1学年
2位：第3学年
3位：第2学年



総合的な学習「農作物を育てよう」収穫祭

一学期終業式の前日の7月17日(木)、恒例となった収穫祭を催しました。これは、総合的な学習の時間を活用して分校の畑で栽培した野菜等を使って生徒自ら調理し、先生方や生徒が一堂に会して自然の恵みを味わおうというものです。科学的な栽培・管理法を駆使して育てた作物のうち、ナス・胡瓜・ピーマン・トマト・夏ネギ等で天ぷらや野菜サラダ、ナスの煮浸しのほか本格的な麻婆茄子にも挑戦しました。3年男子によるうどんも出汁が絶品で、おかわり続出でした。なお、大玉スイカは未だ育成中で、夏休みの登校日に食べ頃を迎える予定です。



熊本県立人吉高等学校 五木分校ニュース

第160号
平成26年8月
熊本県立人吉高等学校
五木分校

平成26年度人吉高校五木分校 体験入学

7月28日(月)の午前9時から、平成26年度体験入学を開催しました。本年度は、昨年より5名増え、中学生15名と保護者・引率者10名の参加がありました。1年生の下原さんと足立さんの司会進行の下、最初に生徒会長の2年岩本侃祐くんが分校の簡単な紹介を含めながら「高校選択の参考にしてください」と歓迎の挨拶をしました。そして、パソコン部が作製したおよそ10分の映像を見てもらいました。分校の1日の生活の様子が分かりやすく編集されており、アンケートの結果でも好評でした。その後、スライドを用いた概要説明や施設見学を行い、後半は分校の特色でもある学校設定科目の「ステップアップ」の授業を体験してもらいました。国語・英語・数学の基本的な内容に取り組んでもらいましたが、高校の授業の一端を体験できたことは、中学生の皆さんにも有意義なものになったに違いありません。並行して、保護者や引率の先生方との懇談会も実施されました。その中で、在校生の保護者を代表して五木秀麗会会長の岩本さんから、五木分校にやって良かったこと等のお話があり、参考にさせていただけたと思います。最後に、1年生の土屋さんと足立さんが、分校に入学しての感想を発表しました。他の高校にはない五木分校の良さを伝えることができたのではないかと思います。実施後のアンケートでは、校舎や畑の印象の他に、在校生の中学校時代を知っておられる中学校の先生方から、生き生きと活動している姿を見て感銘を受けたという感想も寄せられました。

ALT ルーカス先生お別れの言葉

2年間お世話になった Lucas Minnick 先生が、1学期で終わりと
なりました。先生からの最後のメッセージです。



Every time I drive my small car through the mountain road to teach at Itsuki High School I think to myself, "My god, this place is beautiful." Sometimes on my lunch break, I go out onto the newly constructed bridge and do nothing but look at the scenery in the valley. It must be difficult to be born in Itsuki Village because if you ever go anywhere else, it will never be as beautiful.

The people are beautiful too. I don't know the reason why, but it seems like people that live in a small village are kinder to strangers. Every time I go and buy my bento at the Road Station the clerks call me by name. I really appreciate things like that. Small village, big heart.

Itsuki High School is the same way. I have worked as an English teacher here for two years now and have come to know the place well. The staff and the students total less than 30 people, but everyday such great things take place there. The students are very eager to learn and are willing to try everything. I am an English teacher, but together we sang, acted, and danced together. It is easy to be a good teacher when you have such great students.

The teachers at Itsuki High School show great concern for their students. Here, a homeroom teacher with only 3 students takes the job just as seriously as if there were 40. Itsuki High School teachers are patient, kind, and very knowledgeable and I am proud to have been able to call them colleagues.

This message might sound cheesy because I am complimenting your village so much, but I honestly like it here and I just wanted to let you know. No matter what I do in the future I will always have a place in my heart for Itsuki Village.

山道を通って五木分校に通学するたびに、「わあ、きれいだ。」と思います。昼休みには、新しくできた橋まで行き、谷の景色を眺めたりします。どこへ行っても、こんなに美しい所はないでしょう。

人々も魅力的です。小さな村に住む人は、知らない人に親切なようです。道の駅に弁当を買いに行くたびに、店員さん達が私を名前で呼んでくれます。本当に感謝します。小さな村に、大きな心。

五木分校も同じです。ALTとして2年間勤め、分校のことをよく知っています。先生と生徒を合わせても30人もいませんが、毎日、素晴らしいことが起こっています。生徒達は勉強熱心で、何にでも喜んで挑戦します。私は英語教師ですが、一緒に歌ったり、演技をしたり、踊ったりしました。こんなに素晴らしい生徒達がいると、教師であるのも少しも大変ではありません。



先生方も生徒達のことをよく考えています。3人しかいないクラスの担任の先生も、40人のクラスと同じように真剣です。先生方は、根気強く親切で、知識も豊富です。一緒にお仕事できたことを、誇りに思います。

私があまりにも誉めるので、わざとらしいと思われるかも知れません。しかし、本当にここが好きだし、皆さんにもそのことを知って欲しかったのです。将来私が何をやっても、いつも心の中に五木村があります。

平成26年度生徒会役員改選

6月13日(金)に生徒会立候補者の立会演説と役員改選選挙を行いました。会長、副会長が1人ずつ立候補し、五木分校をよりよくしたいという思いを熱く演説しました。信任投票により2人は見事当選を果たし、19日(木)に各種委員会委員長の委嘱を経て、交代式・辞令交付式が行われました。

旧生徒会のみなさん	新生徒会のみなさん
生徒会長 岩本 祐誠くん(3年)	生徒会長 岩本 侃祐くん(2年)
生徒会副会長 岩本 侃祐くん(2年)	生徒会副会長 土屋 恵太くん(1年)
生活交通委員長 中村 幸平くん(3年)	体育委員長代理 足立 好さん(1年)
体育委員長 梶原 彩乃さん(3年)	生活交通委員長・体育委員長兼務 瓜生せりなさん(2年)
文化図書委員長 福田 純平くん(3年)	文化図書委員長代理 下原 篤希くん(1年)
保健美化委員長 影山 知穂さん(3年)	保健美化委員長・文化図書委員長兼務 椎葉彩友美さん(2年)



性教育講演会

7月3日(木)に五木村役場の森田保健師さんと五木村在住の山本志保さん親子、松坂香織さん親子に来ていただきました。講話や妊婦体験、妊娠育児についてのインタビュー、プレママ・プレパパ体験と盛りだくさんの内容で、妊婦体験では想像以上に身体が重いこと、かがみ込むのが大変なこと等が分かったようです。大半の生徒は緊張して赤ちゃんを抱っこする姿がぎこちなく、恐る恐るという感じでしたが、泣き出さぬように一生懸命笑顔で接し、和やかな雰囲気でした。

生徒の感想は「赤ちゃんとのふれあいで癒された」「自分を生み育ててくれている両親に感謝したい」「しっかりとした親になりたい」と言っていました。いのちのぬくもりを肌で感じ、いのちそのものを実感できた講演会でした。



1学期皆勤賞

- 1年
土屋 恵太くん
足立 好さん
椎葉真里奈さん
- 2年
岩本 侃祐くん
椎葉彩友美さん
- 3年
福田 純平くん
犬童 舞夕さん
梶原 彩乃さん

